たつのこワクワクワーク
「議会のお仕事体験」を開催

「たつのこワクワクワーク」とは、地域の仕事や人との関わりを通して、子どもたちが地域への理解を深め、ふるさとへの愛着を育むことを目的とした取組です。

市議会では、子どもたちに議会の役割や議員の仕事を知ってもらい、議会を身近なものとして感じるきっかけにしてほしいとの思いから、８月 20 日（木）に「たつのこワクワクワーク」のプログラムの一つとして「議会のお仕事体験」を実施しました。

当日は、小学４年生３名、５年生２名、６年生２名の計７名に参加していただきました。

今回の取組が、参加した子どもたちにとって、議会やまちづくりへの関心を深める機会となるとともに、議会を身近に感じていただくきっかけになれば幸いです。

体験の内容



◆委嘱状と議員バッジの授与

参加者に委嘱状とオリジナルの議員バッジを授与しました。







◆議会や議員について学ぼう

議員から「議会の役割」や「議員のお仕事」についてクイズを交えながら説明しました。

議員は、市民の皆さんの代表として意見や要望を聞き、議会で市の仕事について質問や提案をするなど、よりよいまちづくりのために活動していることを知ってもらいました。



◆議会の施設をのぞいてみよう

議場をはじめ、普段は入る機会の少ない議長室や委員会室、傍聴席、議員控室、放送室などを見学し、市議会の雰囲気を感じてもらいました。



◆「本会議」を体験してみよう

模擬議案に対し、参加した子どもたちが議員になりきって賛成・反対の討論を行い、電子採決を体験しました。

議案１「給食の飲み物を牛乳からお茶に変更する条例について」

議案２「夏休みと冬休みの期間を同じにする条例について」





